

A circular portrait of Dr. Shiro Kikuchi, a middle-aged man with grey hair, wearing a dark suit, white shirt, and a patterned tie. The background is light blue.



参議院議員 辻泰弘



参議院議員 水岡俊一

A circular portrait of Shunichi Mizunaka, a member of the Japanese Diet. He is a middle-aged man with dark hair, wearing glasses, a white shirt, a red tie, and a dark suit jacket. The background of the portrait is light blue.

に力を尽くす決意



★5 理科教育
授業の工夫とよりくみを

★4 算数・数学教育
操作活動や実測など、体験的な活動の重要性を感じた。

★3 社会科教育
社会科の授業づくりが苦手でしたが、発表や意見交流、共同研究者からの助言や指摘を聞き、目からウロコだった。社会科って面白いと思った。

★2 外国語教育
支部によって、外国語活動の授業体制の違いがあることに驚いた。

★1 日本語教育
話し合い活動を通して、思いや考えを伝える力の育成がめざされていた。感じたことを素直に伝える場づくりが必要と感じた。

分科会

ひょうご教育フェスティバル 第62次兵庫県教育研究集会

分科会

アンケート、速報「りんどう」より
参加者の声 (一部抜粋)
★印は参加者の感想。

★10 総合学習
「総合とは何か？」地域の人材や特色を、どのようにして総合学習に生かしていくかなど、原点に立ち返り議論できたことが良かった。

6 美術教育

★題材を選ぶ時は、子どもの実態や学校行事、学習内容、地域の特性などからイメージをふくらませ、子どもの気持ちを入り込ませるものを選んでいくことが大切。



7 音楽教育

★子どもたちに伝えたいと思うことが頭の中でひろがった。
★音楽の導入指導は、専科の先生が高学年でおこなっていたが、低学年でも取り入れることができるともあり、参考になった。

8 技術・家庭科教育

★ハーフサイズ学級での授業は、きめ細やかな指導ができ、安全管理の徹底もしやすいと思う。大きな成果があると感じた。
★地域にある教材をどのように生かすか、これから考えていきたい。

9 保健・体育

★学校全体のとりくみも見直すことができた。水泳でのラッシュガード着用など情報交換もできるとも参考になった。



13 人権教育

★差別の現実・解放へむいてのとりくみの中で、子どもたちの居場所づくりやかわり、自尊感情を高めていくことなどが活発に討議され、自分自身に問いかけながら参加でき、充実した分科会だった。

12 幼年期の教育と保育問題

★幼・保・小の連携には、まだまだ改善すべきところがたくさんある。子どもや保護者が安心して、学校に通えるようになればいいと思った。

15 国際連帯の教育

★震災後、東北朝鮮初中高級学校を訪問した報告があった。朝鮮学校をとりまく厳しい状況、政治と子どもの教育を絡めて考えたい。

16 男女共生教育

★子どもより大人の意識を変える方が難しい事は他の人権問題でも同じだが、まず目の前のさやかな抵抗から始まるとおもう。まずは自分からだ。

17 環境・公害・食教育

★(食) かむことの大切さを伝えるための年間を通してのとりくみのリポートや保護者・地域とともに子どもたちの実生活につながるとりくみなどが討議され、自校の研究不足、実践不足を思い知らされた。これを機に気合をいれてとりくんでいきたい。

14 障害児教育

★障害児教育の現状や子どもとの関わりなどがリポートで紹介されており、これからの日々の実践に生かせるものだった。

19 情報社会と教育

★「筆談よりも手話」という話が心に響いた。障害を持つ方からの話は、今後のとりくみを改めて考える良い機会だった。

20 評価・選抜制度と進路指導

★学区にはそれぞれの特色があり、地域にあった進路指導が大切だと感じた。

21 教育課程

★兵庫型教科担任制が入り、工夫しながらも戸惑いが多い現場の生の声を聞いてよかった。特に、小規模校での運用にはまだ問題点が多い。中規模校、大規模校とずいぶん状況が違ってもよく分かった。

22 学校・地域における教育改革運動

★多種・多様なとりくみが開け、兵庫の幅の広さを感じた。
★地域の方のとりくみを、地域の方の思いとともに開けたのがとても良かった。「できる人ができることをする」という言葉がとても印象的だった。

23 教育条件整備の運動

★中学校現場の労働時間の長さに驚かされた。
★小さな事柄から積み上げていくことで、少しずつでも改善していかなければと思いを新たにしたい。

特別分科会

★小学校での出前授業を通じて、子どもたちが持っている不安を軽減させようとする配慮が感じられた。

★幼小中の連携、トライやる・ウィーク、安全教育などさまざまなとりくみの中で子どもたちの生きる力をはぐくむ事ができるのだと感じた。



1月17日17時30分から、ラッセホールで「阪神・淡路大震災18年 児童・生徒、教職員 追悼の夕べ」が開催されます。これまでわたしたちは、大震災で犠牲となった児童・生徒、教職員の方々のご冥福をお祈りするとともに、震災の教訓に学ぶ教育創造をめざす決意を新たにするため、追悼式・追悼の夕べを開催してきました。

また、東日本大震災から1年9ヶ月余りが経過した現在も、復興・再生がまだ十分にすすんでいない被災地の状況や避難生活を余儀なくされている方々の存在を忘れてはなりません。今後、兵庫だからこそできる継続した支援にとりくむとともに、防災文化の創造と防災教育の充実をはかるために、広く発信し続けていきます。

追悼の夕べでは、神戸市立桂木小学校合唱団のみなさんが、追悼の歌として、東日本の被災地でも歌い継がれている「しあわせ運べるように」などを歌います。また、ハンドベルやマリンパの演奏もあります。

お正月ファミリーパズル

まちがい探し!

パズル制作: ひろ みよこ

右と左の絵をよく見くらべると、違っているところが10ヶ所あります。印刷のヨゴレやカスレは含みません。では、スタート。

どちらかの絵に「10ヶ所」赤丸を入れ、切り取ってはがきに貼って送ってください。お名前、年齢、支部、住所(郵便番号)を明記の上、ご応募ください。また、本紙の感想などお寄せください。20名様に粗品を差し上げます。

締め切りは1月31日(消印有効) / あて先: 〒650-0004神戸市中央区中山手通4-10-8 ラッセホール4F「教育ひょうご編集部」まで



あけましておめでとーいございます。

日頃のご支援に感謝申し上げます。今後も仲間とともに懸命の努力を続けてまいります。変わらぬご厚情をお願いいたします。



ふじい 訓博
(県会議員 北区)



つじ 泰弘
(参議院議員)



みずおか 俊一
(参議院議員)



川上 八郎
(伊丹市会議員)



岩下 あきら
(西宮市会議員)



さきもと 祐治
(神戸市会議員 須磨区)



掛水 すみえ
(県会議員 西宮市)



おなか 利治
(明石市会議員)



ひわだ 充
(三田市会議員)



つだ 加代子
(川西市会議員)



北野 さと子
(宝塚市会議員)



もりかみ 祐治
(南あわじ市会議員)



三木 浩一
(たつの市会議員)

兵政連(議員団)一同